



あいわ
愛和団結！全てはこどもたちのために
保護者 大分市 平本 泉

障がいをもって生れてきた長男のことがきっかけでPTA活動に12年間深く携わらせていただきました。

その中で、私は多くの方と出会い、そこで知り合えた方々から育児の楽しさや、家事の工夫など多くの事を学びました。子どものためにPTA活動ができる期間というのは限られております。子育て真っ只中に出会い、共に子どもたちのために活動できる仲間というのは、私にとって大きな財産になっております。大変な子育てを楽しく充実してできたのは、とても幸せなことだったと感謝しています。



かすがい
子は絆地域社会でも
保護者 日出町 芝尾 文徳

みんなで集まりワイワイガヤガヤしながら取り組んだ様々な活動は、今となってはかけがえのないものになっています。

デジタル化に伴い、周囲の人に頼らなくても簡単に用が済む社会になるにつれ、PTA活動のように、交流しながら楽しく学べる場は今後さらに必要とされそうです。

学校と地域が連携・協働し、地域全体で子どもたちの成長を支える地域学校協働活動が全国的に取り組まれています、活動充実の鍵を握っているのはPTAだと思います。

和やかに周囲をつなげてくれる子どもたち。親である皆さんもこの機を逃さず地域や学校としっかりつながってくださいね。活動を通じて、子どもたちに身近な地域社会をより豊かなものにしていきましょう。



ともに手を取り合って
大分県立九重青少年の家 所長 山崎 充

教職員として勤務する中で、子どもと保護者、地域の方々「一人前の教員」として育てていただいた。

自分自身が親となり、PTA活動に関わり、多くの保護者や地域の方々との関わりの中で、親(人)として教職員としての幅の広がりを感じた。

教育行政の立場でPTAと関わりの中で、学校・家庭・地域が協働して子育てをする重要性を学んだ。

今こそ、教師と保護者、保護者同士、地域の方々との連携が大切です。地域と学校をつなぐ核となるのは「PTA」です。ともに手を取り合って、変化の激しい未来に生きる子どもを育てていきましょう。あなたの力を必要としている子どもたちが待っています！

PTAのすゝめ

- 一、大人が示そう あいさつの手本
- 二、子どもと遊び ぶれあい 伝える愛情
- 三、学校とともに深める 信頼の絆
- 四、地域と見守り はぐくむ郷育きょういく
- 五、みんなでつどい できる事を できる時に
- 六、PTA活動を通して 楽しもう 子育て

大分県PTA連合会

大分県PTA連合会では、

「大人が・子どもと・学校と・地域と・みんなで・楽しもう子育て」の6つのキーワードに思いを込めて、「PTAのすゝめ」(令和3年度改め)を推進しています。



発刊にあたって
大分県PTA連合会 会長 山田 弘樹

PTAは、学校(教育)と家庭(教育)を繋ぐ役目を持ち、子どもたちの健全育成を大きな目的とし、その為に大人たちが自ら学ぶ場としての役割を担っています。

自らの子どもが通う学校で、同世代の子をもつ大人同士が出会い交流し活動出来る場があるということは、チャンスという贈り物です。その稀有なプレゼントを生かし、一緒に子どもたちの健やかな成長を見守る活動に参加し、学び合しましょう。

私自身、PTA活動を通して様々な方々との出会い、多くの方々とかげがえのない人間関係を結ぶことができました。そしてこれからも発展していくと考えています。

このリーフレットがPTAのヒントになるように、そしてなにより子どもたちの未来に繋がります様、願っています。

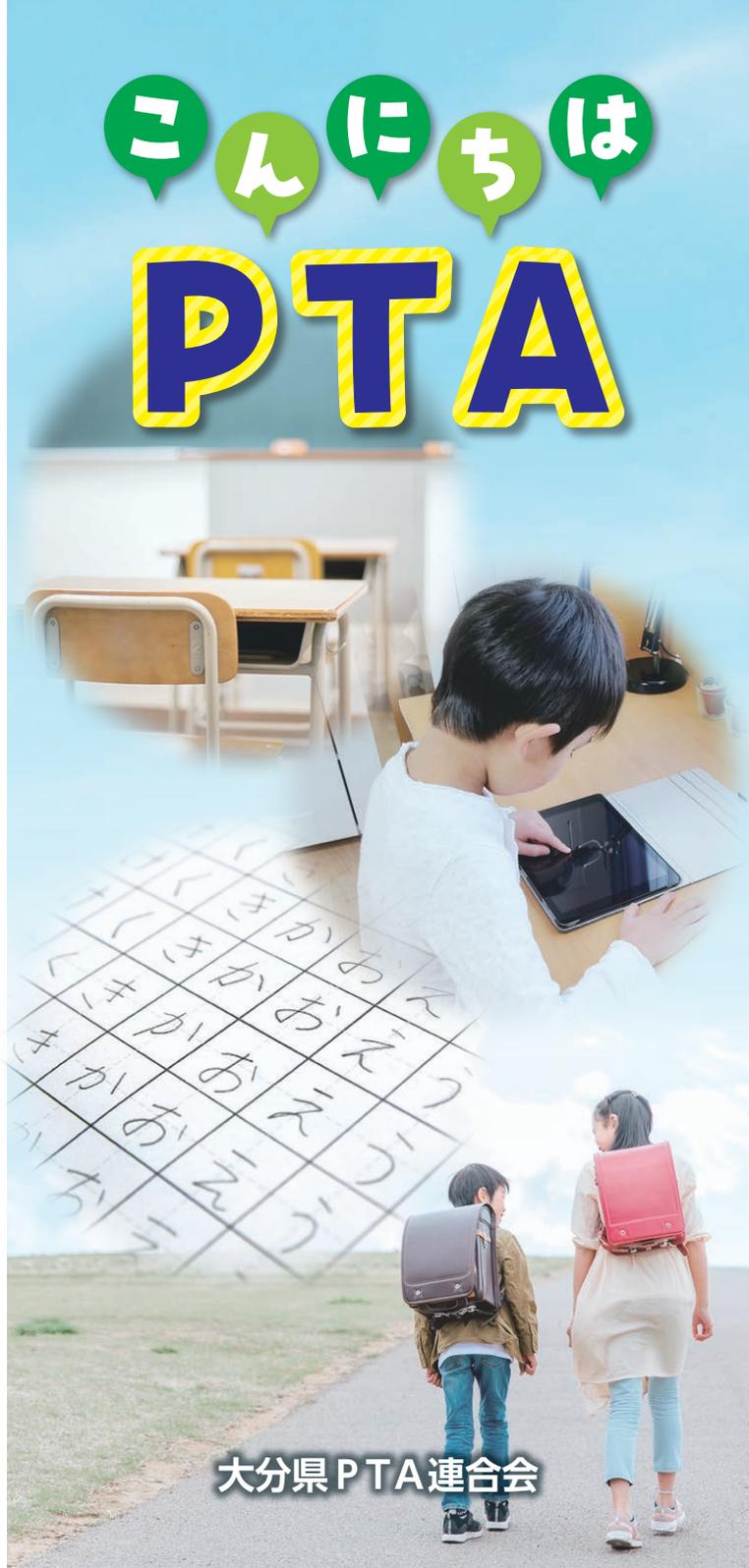
大分県PTA連合会

大分市大字下郡496-38
大分県教育会館2階

TEL 097-556-9055
http://oita-pta.com/



令和7年 1月発行



こんにちは PTA

大分県PTA連合会



P T A っ て 何 ？

このリーフレットは、はじめて
PTAに出会う方に「PTAって
なに？」の答えやヒントを紹介
しています。

PTAは 「社会教育関係団体」です

「社会教育」って聞き慣れない言葉かと思
いますが、社会において行われる教育のこと
を言います。学校で行われるのが「学校教育」、
家庭で行われるのが「家庭教育」それ
と並んで、大切な教育が「社会教育」です。

子どもたちは家庭・学校・地域を行ったり、
来たりしながら、生活し学び、成長します。
家庭のしつけが学校での学習に生き、学校で
学んだ友人関係が地域に繋がります。子ども
の成長は時と場所を選ばず継続していきます。

また、PTAは成人教育の場でもあります。
より良い保護者・先生であるためには、自ら
学びや研修に励む必要があります。より良い
大人であることが、子どもたちの健全育成の
ためには大切なことです。PTAの幅広い活
動を通して、私たちが共に学び、成長してい
けるそんな組織がPTAです。

(出典元：日本PTA全国協議会発行「はじめましてPTA」)

どのようにできたのですか

大分県PTA連合会は、昭和23年に結成し、平成30年には創立
70周年を迎えました。では、そもそもPTAは、どのようにできた
のでしょうか？日本PTA全国協議会発行『はじめましてPTA』
には、次のように書いてあります。

PTAは、昭和20年に当時の文部省が発表した「新日本建設の
教育方針」から歴史が始まります。その後、アメリカから派遣された
教育の専門家による、戦後の日本の教育に関する基本的な方向性を
示す、米国教育使節団報告書によってPTAの設立と普及を推奨す
る方針が掲げられ、文部省を通じて、全国的にPTAの指導、支援
を行ったことから広まりました。

当時の文部省が作成したPTA結成手引書の中には、PTAの趣
旨として、「子どもたちが正しく健やかに育っていくには、家庭と
学校と社会とが、その教育の責任を分けあい、力を合わせて子ども
たちの幸せのために努力していくことが大切である」と謳われてい
ます。

家庭教育の充実を図り、学校・地域と連携して子どもたちのた
めに活動する団体として全国に広まりました。こうして始まった
PTAはさらに、社会の宝である子どもたちのために、地域ごとや
都道府県単位の協議会が組織されるようになり、全国組織の必要性
から日本PTAがつけられました。

はじめてみませんか

PTA行事に参加することで学校に行く機会が増え、お子さんの
様子も学校の様子もよくわかるようになります。クラスのこと、学
年のこと、先生のことなどについて理解が深まり、お子さんが話す
学校での様子がよくわかるようになり安心感が高まります。

また、同じ年代の子どもをもつ保護者と話す機会が増え、子育て
の悩みや喜びを話すこともできます。同じ学校や地域に子育ての友
だちが増えることは、子育てに
とって、とても心強いことです。
PTAはみんなを繋ぐ場でもあり
ます。

もちろん、加入については任意
です。是非参加してみましょ
う。子どもたちのために、自分のでき
ることからはじめてみませんか。



どんなことをするの

PTAの活動は、それぞれの学校によって色々あります。それぞ
れの学校や地域の歴史や特色がそれぞれのPTAに大きく影響して
います。

活動の例としては、朝の通学指導・あいさつ運動、リサイクル活
動、環境整備、運動会のサポート、バザー、ベルマーク集め等の活
動をしているPTAが多いようです。

どのPTA活動も多くの保護者の方々に参加してもらいたいの
ですが、核家族化が進み、共働き家庭が増え、ひとり親家庭など多
様な家庭のあり方の変化に伴いPTA活動も多様化しています。また、
過度な負担とならないように工夫されています。

さらに、PTA活動には様々な研修会や講演会など学びの機会も
たくさんあります。自分自身が大人として成長することができます
し、また、子育てや家庭学習などをはじめ子どもの教育環境の改善
などのヒントを得
ることもできます。

PTA活動は、
新たな出会いや気
づきが得られる素
晴らしい機会とな
ります。



協力し合って

これまでPTAは、子どもたちが安全に安心した生活を送れる
ように、地域の方々といっしょに、通学路の点検や危険箇所の見守
り等積極的に行っています。

また、PTAは保護者と先生が子どもたちを取り巻く環境をより
良いものにするために、学び
合う場となっています。

子どもたちの健やかな成長
を願い活動する「大人たちの
背中」は、子どもたちにき
っと大きな安心感を与えるこ
とでしょう。

みんなで協力していきま
しょう。

